

INTER REHA USER'S VOICE

Vol.1





神奈川県川崎市のデイサービス
「リハビリセンターいづみ」の
池田敦様にお話を伺いました。



PR効果に期待

Q. 導入理由を教えてください。

「新規開業の目玉としてコグニバイクのPR効果に期待して導入しました。認知症予防への社会的な注目も高まつてきいていたので、デバイスでもいち早く認知症にアプローチしていくべきだと考えました。」

リハビリセンターいづみ
神奈川県川崎市幸区中幸四一一七
リハビリ特化型デイサービス。レッドコードを使ったグループエクササイズや、コグニバイクを使った認知トレーニングなど、ADLの維持・回復に効果的なリハビリプログラムを年中無休で提供しています。

ケアマネージャーからの紹介で新規利用者も増加

Q. どのような効果がありましたか？

「コグニバイクで他の施設との差別化を図れたのが非常に良かったと思っています。ケアマネージャーから認知症予防に関心のある方を紹介して頂いたこともあります。認知症予防にコグニサイズが効果的だということが、メディア等でも取り上げられることが多くなってきていたため、コグニサイズのケアマネージャーへの認知度も日に日に上がっている気がします。」



「とにかく楽しい」

Q. ご利用者様の反応は？

「利用者様からはとにかく楽しいというご意見を多く頂いています。また開設当初からいらっしゃるご利用者様も認知機能の低下は1人も見られません。」

国や自治体も認知症予防に取り組んでいます。2016年9月、神奈川県の「介護口ボット普及推進センター事業」の中で、コグニバイクが導入されました。こうした行政の方針もあり、デイサービスでも認知症予防プログラムの導入が急速に進んでいます。



追い風となる自治体の取り組み

Q. 今後期待していることは？

「自治体（神奈川県）がコグニサイズの普及と認知症の予防に積極的に取り組んでいることもあります。さらなる反響に期待しています。今後競合が増える可能性もあるので、『コグニサイズができるデイサービス』として今のうちに追加でPRをしていきたいです。」